

WEB 連載 Entertainment・Essay

木村奈保子の
音のまにまに

Written By NAHOKI KIMURA

平和に向けた映画音楽のアプローチをしよう！

木村奈保子の音のまにまに | 第42号

コロナも終わらないうちに、さらなる危機的な時期に突入した。
ウクライナに侵襲した恐るべきニュースが日々、伝えられる。



映画「ひまわり」（1970、伊、仏、ソ、米）の一面に映きほこった美しいひまわり畑が目に見え、今なんともいえない喪失感に襲われる。

初公開から、もう50年以上になる作品だが、誰もが忘れないまま昨年はレストア版（復元）としても公開されたばかり。
映画音楽の魅力もあり、永遠の名作としてさらに、語り継がれていく。

そもそも、私より上の世代の公開作品だから、今の時代の若者は、作品そのものを見たことがないという人も多いだろう。
しかしヘンリー・マンシーニが担当したテーマ曲を演奏家として、知らない人は少ないのではないか。

男女の心の切なさや悲しさを表現した映像と音楽の見事なシーン。
この曲を聴いただけで、涙が止まらない気持ちになる。
さらに、その悲しみが増幅される。

ウクライナ、キエフから南へ500キロのヘルソン州。
現代7月ごろに、映画のシーンとおなじ広大なひまわり畑が見られるという。
それが、再度戦地と化してしまおうとは、もう、切ないところではない。

映画は第二次大戦終結後のイタリア。出征した夫の行方を捜すイタリア娘（ソフィア・ローレン）が主人公だ。

ソ連戦線に送られたまま、待ち続けても帰らない夫（マルチェロ・マストロヤンニ）は、どこにいるのか？
消息を求めて、ソ連に旅立つが、そこに待ち受けていた真実とは？

イタリア軍が戦った南部ウクライナのひまわり畑の下には、多くの兵士たちの魂が眠っている。
そうした歴史的背景のある国だから、こんな時期にも自国に戻り、自らの手で武器を持って戦おうとする人々が、存在するだろう。



もうひとつ、ウクライナを舞台にした映画は「屋根の上のバイオリン弾き」（1971年、米）がある。
多くのジャンルでノミネートされたアカデミー賞では、音楽と音響で受賞した。
ジョン・ウィリアムスの編曲とアイザック・スターンのバイオリン独奏が秀逸だ。

ブロードウェイミュージカルにした際、原作「牛乳屋デヴィエ」は、シャガールの一枚の絵からヒントを得たタイトル「屋根の上のバイオリン弾き」に変更された。

このタイトルは、家庭内のドタバタから新しい社会背景の中、ひたすらその光景を見つめながら、バイオリンを弾き続ける演奏者のスタンスを表している。

これが、演奏者の戦い方なのだろうか。

ヒントとなった前衛画家のマルク・シャガールは、ロシア系ユダヤ人だ。

本作は、帝政ローマ時代、暴君ネロによるユダヤ迫害の物語だが、現代もなお、ユダヤ人問題をほさむ映画は終わらない。

ユダヤ人に対して行う集団的迫害行為をロシア語で「ボグロム」というが標的とされた人々に対する暴力や殺戮を行なうことをいう。

ちなみに、現ウクライナ政権の大統領ゼレンスキーは、ユダヤ人である。
プーチン大統領が標的とするのは、「自分とその家族」だと明確に書いた。

なぜ、いま侵襲が始まったのか？

政治的な理由は数々説明されているが、明確なものが見つからない。

そうしたなかで、音楽家は何かできるのか？

映画「ひまわり」のテーマ曲を演奏する動画をSNSで投稿したらどうだろうか？
映画「屋根の上のバイオリン弾き」を各自の楽器で、独奏したらどうだろうか？

私は、多くの音楽的アプローチに期待したい。

MOVIE Information

「ひまわり」
(1970、伊、仏、ソ、米)
監督：ヴィットリオ・デ・シーカ
出演：マルチェロ・マストロヤンニ、ソフィア・ローレン、リュドミラ・サベリエワ

「屋根の上のバイオリン弾き」
(1971年、米)
監督：ノーマン・ジュイソン
出演：トボリ、ノーマ・クレーン、レナード・フレイ



木村奈保子
作家、映画評論家、映像制作者、映画音楽コンサートプロデューサー
NAHOKI(ナホク)・バグデサイナー、ヒーローインターナショナル株式会社代表取締役
www.kimuranahoko.com

NAHOKI Information



木村奈保子さんがプロデュースする「NAHOKI」は、欧州製特殊ファブリックによる「防水」「温度調整」「衝撃吸収」機能の楽器ケースで、世界第一線の演奏家から愛好家まで広く愛用されています。

Made in Japan / Fabric from Germany
問合せ＆詳細はNAHOKI公式サイトへ

PRODUCTS

リュック式ダブルケースガード「Gabriel/wf」
スタンダードなフルートはもちろん、ピッコロとフルートダブルとアルトフルートC管を並べて、収納できます。



フルートダブルケースとアルトフルート

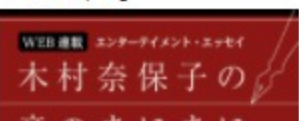
フルート、アルトフルート、ピッコロ

>>>BACK NUMBER

- 第35回：コロナ禍の2020東京オリンピック、チャップリンとレニ・リュフェンシュタールと
- 第36回：東事とジェンダーギャップ
- 第37回：ストイックな女のロマン
- 第38回：スピニエという名のエンタテインメント
- 第39回：逃げずに、向き合う「リスベクト関係」とは？
- 第40回：社会を反映するエンタテインメント
- 第41回：コロナ禍のカオス



＜前の記事＞



木村奈保子の音のまにまに
コロナ禍のカオス

関連記事

- MeTooの土壌、日本では？ | 木村奈保子の音のまにまに | 第2号
- 女性の告発に、なぜ目をつぶるのか | 木村奈保子の音のまにまに | 第9号
- 知るべきすべては音楽の中に——楽器を通して自分を表現する | 木村奈保子の音のまにまに | 第7号
- ヒロイックな女たち | 木村奈保子の音のまにまに | 第5号
- エリック・クラプトンへサウンドとからむ生きざまの物語～ | 木村奈保子の音のまにまに | 第3号
- 新しい生活様式とともに、新たな文化を… | 木村奈保子の音のまにまに | 第22号
- 今こそ、Go to シアター！ | 木村奈保子の音のまにまに | 第26号
- 平昌オリンピックと音楽 | 木村奈保子の音のまにまに | 第1号



THE FLUTE お知らせ



THE FLUTE vol.186
THE FLUTE | バックナンバー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート楽譜一覧

ENTRY 投稿・応募

>>> THE FLUTE アンケート一覧へ

